

2019年3月4日

損害保険ジャパン日本興亜株式会社

第16回企業フィランソロピー大賞において 企業フィランソロピー賞「いのちの伝道師賞」を受賞

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、公益社団法人日本フィランソロピー協会が主催する第16回企業フィランソロピー大賞において、企業フィランソロピー賞「いのちの伝道師賞」を受賞しました。

1. 「企業フィランソロピー大賞」について

企業フィランソロピー大賞は、社会の課題解決のために、自社の経営資源（人材・ノウハウ・技術・情報など）を有機的・持続的に活用した社会貢献活動を顕彰し、広く社会に発信することにより、公正で温もりと活力ある社会を次世代に伝える一助とする表彰制度です。本表彰の詳細については、以下リンク先をご参照ください。

<https://www.philanthropy.or.jp/award/16/>

2. 評価されたポイント

損保ジャパン日本興亜は、子どもたちが人形劇やワークショップを通じて災害から自分や周囲の人を守るための知識、行動を身につける「防災ジャパンダプロジェクト」を2014年から実施しています。

自治体、自動車ディーラー等の企業、学校と共同開催するなど、防災・減災への根幹をなす意識喚起に寄与する力強い活動を評価され、企業フィランソロピー賞「いのちの伝道師賞」を受賞しました。

3. 今後の展開

損保ジャパン日本興亜は、今後も社会的課題の解決に積極的に取り組むことで、持続可能な社会の実現に向けて貢献していきます。



贈呈式の様子（2月28日@プレスセンターホール）

左：日本フィランソロピー協会会長・浅野史郎氏

右：損保ジャパン日本興亜執行役員・青木潔

以上